

令和2年3月27日

関係大学長
関係研究機関の長 殿

国立大学法人山口大学大学院
創成科学研究科長 堤 宏 守
(公印省略)

教員(助教)の公募について(依頼)

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
さて、今般、本研究科では、下記の要領により、教員を公募することになりました。ご多用中、誠に恐縮でございますが、関係各位にご周知くださるようお願い申し上げます。

記

1. 募集人員:助教 1名
2. 所 属:大学院創成科学研究科農学系学域生物機能科学分野
3. 学部主担当学科:農学部生物機能科学科
4. 専門分野:環境微生物学分野
5. 担当科目:環境微生物学(分担), 環境生化学実験(担当), 化学実験(分担, 共通教育), 卒業研究 等
6. 任期:任期5年, 審査により1回限り再任可
7. 応募資格:
 - (1)博士の学位を取得(1年以内に取得見込みを含む)していること。
 - (2)著書及び学術論文が2編以上であり, 内2編以上は筆頭著者であること。
なお, 著書の取扱いについては, 選考委員会において審議します。
 - (3)教育・研究活動に精力的であり, かつ学部・大学院の教育・学生指導に情熱を持つ方。
 - (4)採用予定日(令和2年10月1日)以降, なるべく速やかに着任可能である方。
 - (5)本学, 中高温微生物研究センターの研究活動にも, 積極的に参画する意欲があること。
8. 待遇:給与等雇用条件は, 本学の規定によります。
年俸制が適用されます。
9. 着任予定日:令和2年10月1日(予定)
10. 応募締切:令和2年5月29日(金)(必着)
11. 提出書類:

- (1) 履歴書(様式あり)1部
- (2) 研究業績(様式あり)1部
- (3) 論文の別刷等 1部
(なお、著書については著者名、発表年、著書名(分担執筆の場合はその題目)、頁、出版社名が記載されているページの複写のみでも可。印刷中のものは、最終原稿と編集委員長による受理の証明のコピーを添付してください。)
- (4) 現在までの研究概要と今後の抱負について 各1部(それぞれ1000字程度)
- (5) 推薦者がいる場合には推薦書
- (6) 応募者は事前に所定の様式に従った応募書類を下記宛に請求すること。

〒753-8515 山口県山口市吉田 1677-1 山口大学農学部総務企画係

TEL:083-933-5806 FAX:083-933-5820 E-mail:ag293@yamaguchi-u.ac.jp

12. 選考方法:

提出書類による書類選考, 委員によるピアレビューによる評価により総合的に選考を行います。場合によっては、セミナー、面接を行う場合もあります(旅費は支給しません)。

13. 書類提出方法:

封筒に「環境微生物学分野 教員応募書類在中」と朱書の上, 簡易書留で, 下記宛て, 郵送してください。

〒753-8515 山口市吉田 1677-1 山口大学農学部 総務企画係

14. 問合せ先:

〒753-8515 山口県山口市吉田 1677-1 山口大学大学院創成科学研究科(農学系)

横山和平(採用選考委員長)

E-mail:wahei@yamaguchi-u.ac.jp TEL:083-933-5837, FAX:083-933-5820

15. 備考

- (1) 応募書類は、返却しません。応募書類に含まれる個人情報、採用者の選考及び採用時の人事等の手続きを行う目的で利用するものであり、この目的以外で利用及び第三者へ開示又は提供することはありません。
- (2) 今回公募する助教は、「土壌微生物学」分野の教授と連携して教育・研究を行うことが望まれます。
- (3) 本学は、男女共同参画を推進しており、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績(研究業績、教育業績、社会的貢献業績)及び人物の評価において同等と認められた場合は女性を採用します。
- (4) 本学では、子育てや介護等によるライフイベントと仕事の両立支援を積極的に行っており、吉田キャンパス内での長期休暇中の学童保育の実施や、病児保育を利用した際の助成制度、研究補助員制度、研究活動復帰支援制度、介護支援制度などを整備しております。
<http://www.yamaguchi-u.ac.jp/diversity.html>

山口大学はワークライフバランスを支援しています！

山口大学では、大学の構成員（学生・教員・職員）のダイバーシティ（多様性）を積極的に高め、同時に各自の個性と能力が最大限に発揮できるような労働環境の整備に取り組んでいます。そのために、ダイバーシティ推進室ではジェンダーバランスの促進をはじめ、ワークライフバランスのための様々な取組を進めています。詳しくはホームページでも紹介しておりますので、ご覧ください。

<http://www.yamaguchi-u.ac.jp/diversity.html>

研究についての支援

研究補助員
制度

ライフイベントを抱える本学の女性教員または配偶者が大学等の研究者である男性教員を対象に、学部生や大学院生を研究補助員として配置することが可能です。

研究活動
復帰支援制度

ライフイベントによる休業等から復帰後1年以内の本学の女性教員または配偶者が大学等の研究者である男性教員を対象に、研究活動にかかる経費の一部を助成します。

女性研究者
メンター制度

学内において、主に新任の女性教員等を対象に、教育・研究上や大学生活上のさまざまな疑問や悩みを相談できる教員（メンター）とのマッチングを行います。

留学生
サポーター
制度

語学力で研究活動のサポートを目的として、英語・中国語・韓国語を母国語とする留学生を紹介し、母国語を用いた研究活動の補助業務のためにサポーターとして配置することができます。

子育てや介護についての支援

学童保育
ヤマミイ学級
(吉田キャンパス)

小学校の夏・冬・春休みの間、教職員・学生のお子様を預かる学内学童保育「ヤマミイ学級」を運営しています。教員や学生による大学ならではの多彩なプログラムも提供しています。

たんぼぼ保育園
(小串キャンパス)

医学部や附属病院の職員を対象として、安心して働けるよう学内保育園を整備しています。

基本保育90名
病後児保育3名

企業主導型
保育所

地域の企業主導型保育施設（3施設）と利用契約を締結し、保育サービスを利用することができます。

病児保育施設等
利用助成制度

教職員（共済または社会保険加入者かつ配偶者がある場合には配偶者が就業中の方）のお子様を病児保育施設を利用した場合に、利用料の一部を助成します。事前登録制です。

学内託児
スペース貸出

教職員がお子様の保育のために利用できる託児スペースを学内で貸出しています。保育者は利用者が自費で用意します。保育者については、ダイバーシティ推進室が紹介することもできます。

遠距離介護支援

法人契約を締結している支援団体の提供するサービスを受けることができます。

【相談】
介護に関するあらゆる相談についてメール・電話・面談にてお受けします。

【代行業務】
離れて暮らす御両親のお世話等を専門職が代行し、支援します。

カウンセリング
相談制度

本学の教職員等を対象に、臨床心理士の専任カウンセラーが、家庭生活を含むあらゆるご相談やリフレッシュに対応します。

月曜日 9:00-17:00
水曜日 9:00-17:00



検索

山口大学 ダイバーシティ